

週刊

愛知民報



安心の医療・介護、医師・看護師・介護職員の増員などを訴える「ドクター・ナース・介護ウェーブ」の参加者=14日、名古屋市

2020年

11月22日

第2516号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号

愛知あかつき会館内

☎(052) 251-2925 FAX(052) 261-6063

定価 月 400円 郵送料 168円 1部 100円

毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)

1966年7月31日第三種郵便物認可

感染拡大「第3波」

「検査・保護・追跡」

抜本的強化を

共産党
提言

新型コロナ



質問する、もとむら伸子衆院議員=12日、衆院総務委員会

日本共産党の志位和夫委員長は12日、新型コロナウイルス感染拡大の「第3波」を止めるための緊急提言を発表しました。(1)「大规模・地域集中的検査」「社会的検査」を政府の大手針に据えて推進すること(2)「感染追跡」を専門的に実行するトランサーサーを確保し、「医療崩壊」を絶対に起さないために医療機関への減収補てんと宿泊療養施設を確保することの3項目。もとむら伸子衆院議員(東海比例予定候補)は同日の衆院総務委員会で「第3波」対策を求めて質問に立ちました。

14日 ドクター・ナース・介護ウェーブ

安心の医療・介護がしたい

比例東海4県で一斉宣伝

新型コロナ感染拡大の到来が言われるなか、愛知の医療・介護従事者が14日、名古屋市中区で「ドクター・ナース・介護ウェーブ」をおこないました。栄のデパートに安心できる医療がし

ト前での宣伝では、200人分を超える署名が集まりました。参加者の切実な街头コールを紹介します。

がしたい/医師を増やして医療をまもれ/看護師増やして医療を守れ/介護士増やして介護を守れ/保健師増やして感染予防/赤字の病院、救ってください/赤字の介護、守つて

もつて介護をしたい

もとむら
衆院議員
国会質問

保健師増やせ

もとむら議員は、愛知県医療介護福祉労働組合連合会(愛知県医労連)の年末一時金交渉で冬のボーナススカットの提示が続出していることを示し、「(国の)新型コロナ緊急包拠支援交付金が現場にいつても減収の穴埋めには足りず、ボーナスカットになってしまっている。医師や看護師などが現場から去ってしまうのではないかと心配されている」と指摘しました。

また、愛知県が国への要望書で、「医療従事者や保健所職員は長期にわたる感染防止対策など日々緊張を強いられ肉体的にも精神的にも疲労している。この事態を国家レベルの対策事業と受け止めて対策強化」を求めていました。

また、もとむら議員は、保健師の増員を要求しました。「通常から人員が足りない。毎日残業で土日出勤。代休がどれない」という現状を示し、保健師を増員する財政措置を求めました。武田良太総務大臣は「必要な財政措置について検討する」と答弁しました。

減収補てんを

もとむら議員は、愛知県医療介護福祉労働組合連合会(愛知県医労連)のボーナスに間に合うように今すぐやつていただきたい」と強く要

求しました。

山本博司厚生労働副大臣は、「新型コロナの影響による診療体制を弱体化させることなく、医療機関が診療を継続できるようにしていくことが重要」と答弁しました。

共産党躍進、政権交代をしまづ、安間各氏が演説



聴衆の声援に応える(左から)しまづ、井上、安間の各氏=15日、豊川市

比例代表東海ブロック(愛知・岐阜・三重・静岡)の日本共産党は16日、いっせい宣伝をおこないました。同党的方議員や幹部を先頭に、コロナ第3波対策や次期総選挙での政権交代への決意を語りました。愛知県内では105年学生部副部長が訴え

愛知14区演説会

井上さとし参院国対委員長が応援

力所で宣伝。名古屋市

ました。